

倶知安 農業委員会だより

No.19 平成25年月7月1日

<発行者>

倶知安町農業委員会（第21期委員）

倶知安町北1条東3丁目3番地

電話 0136-56-8017

FAX 0136-23-2044

mail noui@town.kutchan.lg.jp



農作物の安全（安定）供給

倶知安町農業委員会

会長 大橋章夫

今年は、いつになく冬期間通して気温が低く、ゴールデンウィーク過ぎまで続き、畑の雪が何時消えるのかと心配させられました。

毎年、農作業に取り掛かるこの時期には気を揉まされ、天候に左右される農業の難しさを痛感しております。

さて、農家にとって一番の気がかりはTPP交渉参加の行方です。関税の撤廃により加盟国から安い農作物（特に米）が流入し、日本の農業に大きなダメージを与えることが懸念されています。さらに、消費者の立場からして見れば歓迎すべきことですが、食の安全を考えると、食品添加物・遺伝子組み換え食品・残留農薬などの規制緩和により、食の安全が脅かされていることも事実です。

農家は、毎日の食事が、安心して食べることでできる作物づくりに日々努めておりますが、生産性、品質の向上に努力した生産者が報われる仕組みを国がどう支援するかが課題となっております。

農業委員会は、農地と農家を守るための組織ですが、食糧生産の現場を守ることは消費者を守ることにともなわれます。

今後、町民の皆様のご理解とご協力により、倶知安町における農業振興のため努力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

J A ようてい営農サポート室について

営農サポート室 後藤 俊英

J A ようていでは、組合員の営農サポート支援のため、平成9年の合併以来、組合員の営農支援に関わる圃場台帳システム、生産履歴システム、土壌分析等を整備しました。これらのシステムをさらに有効活用し、組合員のさらなる所得向上に向け平成23年5月に営農サポート室を設置しました。

スタートルト当時は、新設の部署ということで、『組合員はどういったものを必要としているのか？』又は、『『どういったことを知りたいのか？』』と試行錯誤の連続で作成した。何かと、設置初年度に販売情報・生産履歴・土壌分析データ等を組み合わせた生産実績表の品目は限定（水稲、小麦、大豆、てん菜、人参、大根）され、その組合員の皆様にお返しすることができました。この生産実績表では、品質・収量の組合員全体における自分の位置づけを確認し、肥料・農薬が適正に実施されているかどうか、改善するところはないか、一年間を振り返り検討できるようなところになりました。また、これらの資料について各生産組合や各支所講習会等の中でも説明し周知を図って参りました。

現在、この生産実績表作成のほか、農薬・肥料の地域別の集計やP C を使った簡易的な施肥設計システムや防除薬剤検索システム等も作成しております。しかし、このようなデータを集約し資料を作成して意味をなさないと私は考えます。

今後は、営農サポート支援体制の構築に向けて、組合員への情報共有のツールとして生産実績表や各種資料の活用方法と職員知識の向上を図り、さらに信頼できるJ A として組合員の所得向上に取り組み、参ります。

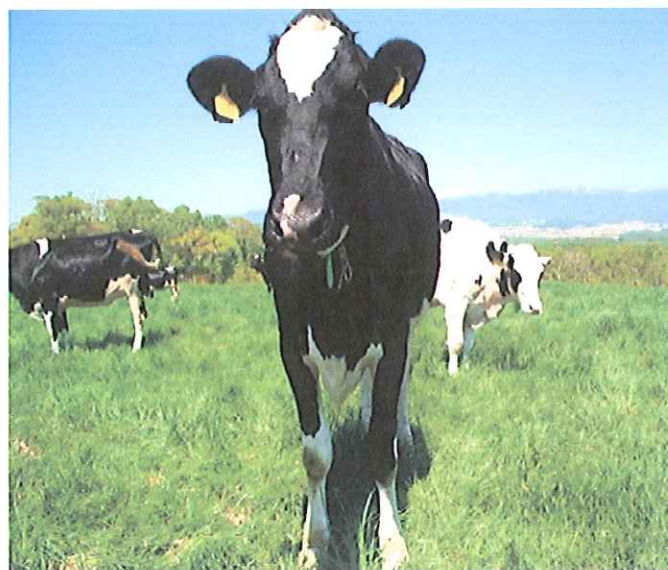
農地を相続したときは 「農業委員会への届出」が必要です！

農地法の許可を要せずに次の理由で農地の権利を取得したときは農業委員会に届出が必要です。

- 相続（遺産分割・包括遺贈を含む）
- 法人の合併・分割
- 時効

なお、お届けは権利を取得したことを知った時点から10ヶ月以内となっています。

詳しくは農業委員会へお問い合わせ下さい。



全国農業新聞を購読しませんか？

全国農業新聞は農業者の公的代表機関である農業委員会系統組織が発行する農業総合専門紙です。

「週刊」の時間を生かし、情報がわかりやすいよう解説的にまとめています。

また、多くの読者の皆様に満足して頂けるよう、家族全員が楽しめる記事も充実しています。

さらに、全国47都道府県にある支局の県版・地方版の充実により、地域の元気で特徴ある明るい話題や地域独自のイベント情報などの提供に努めています。

毎週金曜日発行 B3版8～10頁建

購読料：月600円[送料、税込み]

購読のお申込は、倶知安町農業委員会へお気軽にご連絡ください。

今年、4月からは、5月にかけて、統計上2番目となる肌寒い日が続きました。今年も5月下旬にさしかかるころから、春を通り越したかのような高温と晴天の日が続きました。我々、農家は、遅れた農作業を取り戻そうと、体力の限界に挑むかのごとく、急ピッチで蒔きつけ作業を進めました。蒔きつけ終了日で見ると、何とか1週間程度の遅れといつたところでしょうか。本広報誌が発行される頃には、恵みの雨ももらい、作物の生育が勢いづいて、本題には、T P P交渉とくちやん農業といったあまりにも大きなテーマを掲げてしまいましたが、生産現場からの私なりのとらえ方を書いてみたいと思います。三月十五日に安倍総理はT P P交渉参加を表明し、米国議会の承認を経て、七月下旬に、すでに交渉入りしている十一か国との事前交渉に入り、年内の妥結を目指すとしてい

私が申すまでもなく、農産物だけでなく、工業製品、金融・保険、医療等、多岐にわたる交渉は相当な難航が予想されますし、はからずも、経済規模3位の日本が、交渉入りすること、年内妥結はさらに遠のいたと見る見方が優勢ではないでしょうか。私自身も、農業者団体を通じて、交渉入り反対の抗議行動に参加してきましたが、現段階に至っては、交渉入り断固反対を貫きつつ今一度、自分が生まれ育った町での農業といふものを見つめなおそう、更には、消費者と向き合った産地としての取り組み方を追求していく契機ととらえていくという思いがあります。

よういてい農協管内、おおよそ2万4千ヘクタールの耕地から、農業生産額は約220億円となり、その内、俱知安町は4千6百ヘクタール余り、生産額は、約40億円となり、す。仮に、T P Pにより関税が撤廃され、対象品目が輸入農産物に置き換わった場合、よいてい農協管内全体では40億円の減少となる試算です。俱知安町においても、米、小麦、ビート、酪農畜産で約12億円の生産があるわけですから、影響額もおおよそ見当がつくところでしょう。

いろいろな数字を挙げてはみましたが、影響額は、国からの対策が何かなされなかった場合であり、また、農業分野に限らず、関連する事項まで含めると、その影響は想定を超えているものではないでしょうか。

今後の交渉の進展に向けては、重要品目を掲げ、条件闘争に進むかといった雰囲気も、ありますが、まずもって個々の経営体の中で何が重要品目なのかをとらえるべきではないでしょうか。その結果、自ずと、近年の天候不順にも負けない土作りへと行き着くでしょう。日本の輪作が堅持されるためには、作付けされるべき主要品目も決まってくるはずで、その消費が求める安全で、おいしい農産物（手頃な価格で）を安定供給し続けていく、その責任を果たしていくことが我々の使命なのだと強く感じているところです。

農業委員
村元
剛

☆農業に従事されている方は誰でも加入できます。

☆保険料は自分で選べ、いつでも見直しできます。

月額2万～6万7千円の間で千円単位でいつでも見直せます。

☆税制面で大きな優遇措置があります。

支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。

☆終身年金で80歳までの保障付きです。

農業者老齢年金は、原則 65 歳から生涯受け取ることができます。

仮に80歳までに亡くなった場合でも、80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の現在価値に相当する額を、ご遺族に死亡一時金として支給します。

☆認定農業者など一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。

倶知安町の農業情報

農業は、倶知安町の基幹産業の代表です。

倶知安町で生産された作物は町内はもとより、道内や本州各地で消費されています。

北海道は日本の食料基地であり、倶知安町もその一翼を担っています。

倶知安町農業の直近情報をお知らせします。

◎ 農業人口

男	女	計	戸数
337	269	606	207

◎ 農地面積

田	畑	計
1,330	3,517	4,847

◎ 主な作物の作付面積・飼育数 倶知安町調

馬鈴薯	1,190	かぼちゃ	24
ビート	409	玉ねぎ	30
小麦	439	にんじん	26
小豆	740	メロン	4
大豆	281	緑肥	155
うるち米	211	乳牛	842頭
もち米	48	肉牛	101頭
飼料作物	328	鶏	24,814羽

※このほかにも、色々な野菜がつくられています。(単位:ha)

※小数点以下四捨五入

農業委員会活動報告

(平成25年1月～25年6月)

1月23日	農地等利用調整会議(1班)
1月28日	地区別農業委員会会長・局長会議
1月28日	農地等利用調整会議(1班)
1月30日	第1回農業委員会総会
2月6日	農地等利用調整会議(1班)
2月14日	農地等利用調整会議(4班)
2月15日	農地等利用調整会議(2班)
2月18日	農地等利用調整会議(3班)
2月19日	農地等利用調整会議(3班)
2月22日	農地等利用調整会議(1班)
2月25日	農地等利用調整会議(4班)
2月27日	第2回農業委員会総会
3月14日	第3回農業委員会総会
3月26日	北海道農業会議総会
3月28日	第4回農業委員会総会
4月4～5日	山麓地区農業委員会協議会総会
4月8日	農地等利用調整会議(1班)
4月17日	後志地方農業委員会連合会通常総会 地区別農業委員会会長・局長会議
4月26日	第5回農業委員会総会
5月28日	第6回農業委員会総会
5月29～30日	全国会長大会・国会議員要請活動

倶知安町賃借料情報

平成24年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準は以下のとおりとなっています。

【田の部】10アール当り (円)

平均値	最高額	最低額
8,100	12,000	5,000

【畑の部】10アール当り (円)

平均値	最高額	最低額
8,300	12,000	4,000

編集後記

今年も早半年が過ぎました。農家にとつての春がいつまでも到来せず、植え付けが遅れ、あつという間に夏、自然災害で被害拡大により大水などの自然災害を受けました。地球温暖化が確実に自然体系を変えて来ています。確かに産業である農業は後何年、継続・維持できる環境でいられるのか、心配でなりません。

日本経済も、政権交代により、テレビや新聞では、一面で円安、株の動向に一喜一憂していますが、各国では、目先の経済優先が先行しているように思われます。

昨年、町民の皆様がアンケート調査をさせて頂き、貴重なご意見、ご要望をいただき誠に有難うございました。

今後も、このご意見、ご要望を踏まえて、いろいろな情報提供を皆様にお届けして参りたいと考えております。

最後に、実りの秋まで、天候に恵まれ豊作を迎えられることを願っております。

【三木 繁勝】

編集委員

内三高村
田木田元
や繁玲
よい勝子剛